

# 「新しい林業」に向けた林業経営育成対策

【令和4年度予算概算要求額 1,542（-）百万円】

## ＜対策のポイント＞

伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」の実現に向け、林業経営体がエリートツリー等新たな技術の導入により、収益性の向上を図り、経営レベルで「伐って・使って・植える」を実現できるよう「新しい林業」の経営モデルを構築します。また、森林プランナー育成等による経営力向上及び労働安全強化対策等の取組を支援し、「長期にわたる持続的な経営」を担う林業経営体の育成を図ります。

## ＜政策目標＞

- 主伐の林業生産性向上（5割向上〔令和12年まで〕）
- 労働安全の向上（死傷年千人率5割削減〔令和12年まで〕）

## ＜事業の内容＞

## ＜事業イメージ＞

### 1. 「新しい林業」経営モデル構築事業

1,222（-）百万円

#### ① 経営モデル実証事業

1,068（-）百万円

新たな技術の導入による伐採・造林の省力化や、ICTを活用した需要に応じた木材生産・販売など、林業収益性等の向上につながる経営モデルの実証、②の成果も含めた「新しい林業」経営モデルの構築・普及の取組を支援します。

#### ② 国有林活用型生産・造林モデル実証事業

154（-）百万円

新たな生産・造林方法の導入を行いやすい国有林の特性を活かし、生産・造林の省力化技術等を実証します。

### 2. 「新しい林業」経営支援事業

320（-）百万円

#### ① 「新しい林業」に向けた林業経営力向上対策

140（-）百万円

再造林や立木価値の向上などを通じた持続的な経営を担う森林プランナーの育成、経営相談等の伴走支援の取組を支援します。

#### ② ICT技術活用促進事業

60（-）百万円

ICT生産管理システム標準仕様書に準拠したスマート林業技術関連ソフト等の導入により、生産管理の効率化を支援します。

#### ③ 林業労働安全強化対策

120（-）百万円

死傷年千人率の半減に向け、労働安全活動の促進や研修の実施、作業安全規範の普及、チェーンソー等装備安全対策の取組を支援します。

### 「新しい林業」経営モデル構築事業

#### 経営モデルの実証

造林の省力化

高度な情報収集

収益性等向上

省力化生産

需要に応じた生産・販売

#### 経営モデルの構築・普及

「植える」

収支のプラス転換

「使って」

「伐って」

### 「新しい林業」経営支援事業

#### ① 林業経営力向上対策



プランナー育成研修



経営体への伴走支援

#### ② ICT技術活用促進事業



ソフト等の導入により効率的な生産管理を実現

#### ③ 林業労働安全強化対策



最新装置を使用した研修

### 関連施策

高性能林業機械導入支援



再造林の推進



## ＜事業の流れ＞

定額、1/2



民間団体等

（1①、2①③の事業）

定額



都道府県

1/2



林業経営体等

（2②の事業）

【お問い合わせ先】

（1①、2①③の事業） 林野庁経営課（03-3502-1629）

（1②の事業）

業務課（03-6744-2326）

（2②の事業）

計画課（03-6744-2300）

※ 1②の事業は、国有林において直轄で実施